

スポーツカーらしいデザインと操作性を両立させたステアリング

ステアリングは、下端を水平にカットした「Dカット」と呼ばれるレーシーな形状を採用。外形線をなめらかな曲線で構成することにより、優れた操作性と両立させました。表皮には、手のひらにしっかりと馴染む本革を採用しています。



スポーツカーのストイックなムードを高めるインテリア素材と「TYPE R」専用アイテム

インストルメントパネルは、カーボン調パネルと、従来よりも彩度を低く抑えたアルマイト調の赤ストライプの組み合わせにより、質感高く仕上げました。また、アルミ製シフトノブ、ステンレス製スポーツペダル、シリアルナンバー入りアルミ製エンブレム等の「TYPE R」専用アイテムを装備しました。

「TYPE R」専用アイテム



カーボン調×アルマイト調インストルメントパネル



アルミ製シフトノブ



ステンレス製スポーツペダル



シリアルナンバー入りアルミ製エンブレム



Hondaスマートキーシステム
(TYPE R専用エンブレムキー2個付)

優れたホールド性をより軽量に叶える新設計シート

乗員の体との接触面積を拡げ、低G領域から高G領域までしっかり支える先代モデルのシートのコンセプトを継承しつつ、シート骨格の刷新とハイテン材の使用により約10%の軽量化を達成。シート前後の調整幅も先代モデル対比で拡大することにより、体格を問わず最適なドライビングポジションを取れるようにしました。スポーツ走行に適したシート形状でありながら、座面の裏の形状を工夫することにより、後席乗員の足が入るようにして、リア席空間の居住性も向上させています。

